

河川調査隊の工事現場レポート その1

～米代川仁鮎地区護岸工事～

今年度から、広報を担当することになりました隊員 1 号です。
女性の目線でこんな工事をしてますよ～というのをわかりやすくお伝えできればと思います。よろしくおねがいします(*^^*)

さる 7 月 23 日、能代市二ツ井町仁鮎地区の川岸を守るための工事、[「米代川仁鮎地区護岸工事」](#)の現場を見学してきました。

地元出身の筆者としては、なかなかなじみ深い地域でもあります。

はじめに仁鮎ではなく、対岸の堤防へ。

護岸に積み上げるブロックは、対岸の二ツ井右岸地区の堤防で造っていました。
型にコンクリートを流し込み、骨となる鉄筋を入れて補強し固めます。

残念ながら筆者が見学した日は雨が降っており、実際に造っている場面は見るできませんでしたが、1 つ **2 トン** のブロックを **4,000 個** ほど造る予定とのこと。(お値段はなんと 1 つ **5 万円!!**)
1.5m ほどの大きさなので、沢山並んでみると壮観です。



ど素人の筆者は、どうしてこんなところでわざわざブロックを造ってるの?など思っていました。運搬費がかかるため現場の近くで造るほうが安くすむそうです。

ひとつおり製作中のブロックを眺めたあとは、仁鮎地区の護岸工事の現場へ行きました。



写真では沢山あるように見えますが、これでもまだ半分程度。どんどん積んでいくのだそうです。

この沢山のブロックたちが、川岸を水の流れから守ってくれるのです。

たのもしいですね～!

普段は間近で見ることのできない光景を拝見でき、またひとつ賢くなることができました。(筆者は普段事務所でデスクワークばかりなのです...)

工事の現場代理人を務める大森建設の田森さん、監督員の二ツ井出張所の水木係長、丁寧な説明ありがとうございました!